

■ ブログについて

- ◆ 18年度会長候補者の立ち上げたブログについては、今後のPTAを組織するために相当の妨げになっており、このようなものを使って一方的に自分本位の情報を発信するという行為はやめてもらわなければ佃島小学校PTAは先へ進むことができない。
 さらに現在大きな問題としては、このブログが「にゅーあきばどっとこむ」という、子どもに見せたくないリンクサイトに紹介されてしまい、Googleで「佃島小学校」と検索するとそのページが上位に浮上してくるという現象も起こっている。「自分の学校を検索する」ことは学習の中でも行われており、そこに見せたくないページが出てしまうということは子どもに対して好ましいことではない。また「佃島小学校」自体がよくない興味の対象になってしまふことも考えられる。「あきば…」サイトには個人で削除依頼しても応じてもらえないでの、学校や区教委に削除依頼してもらいたい旨お願いしたが、「表現の自由は妨げられない」等の理由で対処してもらえていない。子どもへの悪影響を考え、早急に取り下げるよう保護者全体で要望していく必要がある。(再選出委員会)
- ◆ そのブログを立ち上げねばならなかつた事情を考慮すべきではないのか。17年度役員と18年度選出委員、18年度新役員候補たちが和解しなければ解決しない。
 今回18年度会長候補者と選出委員長のご主人にもこの会に出席することを薦めたが、彼らは「この会は非公式な会なので出席できないということだった。今、彼らがいないこの席でブログの事を云々言うのは彼らの批判につながるので避けるべきではないか。(18年度副会長候補者／役員候補者)
- ◆ あのブログが不適当であるという話をしているのだから、当然その主宰者の批判になるのは避けられない。また避ける必要もないのではないか。(再選出委員)
- ◆ 「あきば…」サイトにリンクされている件については、今日始めて知ったのだが、個人的には好ましくないことであり対処する必要ありと考える。自分たちはブログの主宰者である彼らの仲間としてこの会に出席しているわけではないけれども、連絡も取っている間柄であり、話せばわかる人であると思っているので、「あきば…」の件については、彼の方からも何とかしてもらう方法がないのか話をみる。(18年度副会長候補者)